

NEWS RELEASE

**ヨコオが参画している「グリーンモビリティカーシェアリング」
のサービス開始に伴い、名古屋城グリーン水素ステーションで開所式を実施**
～ 愛知県内初となるグリーン水素ステーションが名古屋城近くに誕生 ～



左から、Zenmov 瀬底様、菅原設備 菅原社長、
位田モータース 位田社長、PDC Machines 増田代表、ヨコオ 内田部長

株式会社ヨコオ（本社：東京都千代田区、社長：徳間 孝之）は、このたび、有限会社位田モータース（本社：愛知県名古屋市、社長：位田 幸司）、PDC Machines 合同会社（本社：京都府京都市、代表：増田 貴幸）、Zenmov 株式会社（本社：東京都目黒区、社長：田中 清生）と、4社合同で、燃料電池自動車（FCV）を用いたカーシェアリングサービスの「グリーンモビリティカーシェアリング」を開始し、名古屋城グリーン水素ステーション（名古屋市西区城西 2-17-20）で、本日開所式を行いました。

式典には、開所にあたり支援いただいた愛知県、名古屋市をはじめ、多くの関係各所の皆様にお集まりいただき執り行われました。

名古屋城グリーン水素ステーションはオンサイト方式を採用しており、水素製造装置を敷地内に有しています。使用する電力は、敷地内に設置している太陽光パネルから発電されるグリーン電力を使用して水の電気分解を行い、クリーンな水素を製造・供給します。この方式による水素ステーションは愛知県内初となります。

位田モータースは、燃料電池自動車のカーシェアサービスを始めると同時に、パーキング施設に水素ステーションも併設することで、燃料電池自動車の普及と、水素ステーションのインフラ整備が同時に解決できると考え、2021年から燃料電池自動車（FCV）を用いたカーシェアリングサービスの「グリーンモビリティカーシェアリング」のプロジェクトを開始。ヨコオは2023年から本プロジェクトに参画しています。

ヨコオはこれからも、お客様に使いやすい利用環境を整備し、従来のカーシェアサービスで提供していたガソリン車との利便性の差をなくすことで、持続可能なグリーンモビリティカーシェアリングを提供し、カーボンニュートラル社会の実現に向けて貢献してまいります。

<参考資料>

■ 水素ステーション概要

名称:	名古屋城グリーン水素ステーション
所在地:	名古屋市西区城西2丁目17番20号
敷地面積:	370 m ²
建築構造:	鉄骨造(S造)
総工費:	約3億円
営業日時:	月～金 9:30～17:30 (定休日:土、日、祝日)
水素単価:	2,000 円/kg(税込) ※再エネと水道水で、グリーン水素を製造しています
供給能力:	50Nm ³ /h 以下
供給方式:	オンサイト方式 ※水素製造装置を敷地内に有する供給方式のこと

■ サービス概要

サービス名称:	グリーンモビリティカーシェアリング
車両:	トヨタ MIRAI
設置台数:	4台
利用方法:	専用アプリより予約し、24時間利用可能
提供開始日:	2024年1月25日(金)
営業時間	:24時間(水素ステーションは24時間非対応)
HP	: https://greenmobility.idamotors.co.jp/

■ 利用方法 ※下記ストアよりアプリをダウンロードし、アプリ内容に沿ってお申し込みください。

アプリ名 : 「FCEV Green Mobility」

iOS 版 App Store:

<https://apps.apple.com/jp/app/fcev-green-mobility/id645267777>

Android 版 Google Play:

<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.zenmov.ida.carshare.user>iPhone
ユーザーは
こちらAndroid
ユーザーは
こちら

(注) ニュースリリースに記載されている内容は報道発表日時点の情報です。その後、予告なしに変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。

◇ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社ヨコオ 広報・株式部 松本 / 禅院(ぜんいん)

TEL: 03-3916-3179

携帯: 080-2275-3255(松本)

E-mail: h-matsumoto@jp.yokowo.com